

幽玄な薪能の舞台に酔いしれた



8月28日の夜、岩村城跡のふもと岩村城藩主邸跡の野外で「第26回いわむら城址薪能」が、実行委員会の主催により開催。集まった約550人の観客は、薪の薄明かりの中、繰り広げらる幽玄な能に酔いしれました。

明鉄の列車と綱引きで力比べだ



明鉄知鉄道は、8月28日に開業25周年感謝祭として、「夏休みファミリーレールフェア2010」を開催。1両23トンの気道車を引っ張る綱引き大会や、普段見ることのできない列車の下の見学などを、親子160人が楽しみました。

「小さな活動が命を守る」をテーマに訓練



東海地震を想定した市防災訓練が、9月5日に市内全域で実施。今回の訓練のテーマは「小さな活動が命を守る」として、三郷町でも約300人の参加者が、土のう訓練や消火栓の訓練、炊き出し訓練などを行いました。

恵那の味「五平もち」の作り方を学ぶ



昔から伝わる郷土の味を広く伝えていくため、9月1日、恵那の味・伝承講座を長島町のアグリパークで開催。ハンズ武並のメンバーが講師を務め、15人の受講生は五平もちの焼き方や味付けなどを、熱心に学びました。



人とまち
恵那の今を
お届けします



映画「ふるさとがえり」市内全域で撮影
8月29日から9月24日まで、市内全域で撮影を行った映画「ふるさとがえり」。総出演者は延べ約2000人、スタッフを含め総勢約3000人による撮影でした。一般公開は、来春の予定です。9月16日の夜には、三郷町の市南部農業者トレーニングセンターのグラウンドを使って、夏祭りのシーンを収録。主人公の渋江譲二さん(27歳)をはじめ、地元の方などの参加もあって、総勢約500人で映画の1コマを作りました。

募集中

11月に1歳の誕生日を迎えるお子さんの写真を募集します。写真(なるべく一人で胸から上で顔全体が写っているもの)の裏に住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、電話番号、両親の氏名、30字以内のコメントを添えて、10月15日(金)までに申し込みください。またケーブルテレビ放映の可否についてもご記入ください。申し込み多数の場合は先着順により掲載します。

□申し込み・問い合わせ
〒509-7292(住所不要)
企画課広報広聴係
☎26-2111(内線319)

生まれきてくれてありがとう♡
みんなの宝物だよ☆

大井町 井戸 咲葉ちゃん

1歳おめでとう♡
優しい子に育ってね♡
空翔大好き!

大井町 瀬瀬 空翔くん

かわいい笑顔が大切に
元気にのびのびと育つ

大井町 長尾 恭輔くん

いつも元気なあーちゃん
これからも笑顔でお姉ちゃんと仲良くね

大井町 可知 秋乃ちゃん

1歳おめでとう♡
これからもたくさん笑顔で大きくなってね♡

明智町 勝空斗くん

生まれきてくれてありがとう♡
暖かい心で仲良く遊んでね

大井町 廣瀬 心晴ちゃん

1歳のお誕生日おめでとう♡
毎日翔星の笑顔が見られて幸せだよ♡

大井町 多賀 翔星くん

祝1歳♡いつもニコニコ笑顔で笑い声にも癒やされるよ♡

長島町 神田 豪琉くん

ぐんぐん大きくなあれ♡
いっぱい一緒に遊ぼうね☆1歳おめでとう♡

大井町 加藤 奏弦くん

明るくて強くて元気な男の子になれ!!
ガンバレ♡秀康!!

長島町 梅田 秀康くん

お誕生日おめでとう♡
天女の笑顔にみんな癒やされてるよ♡

武並町 松村 天女ちゃん

水遊び大好きな太ちゃん♡
太平洋のように心の広い人になってね♡

明智町 小木曾 太洋くん

HAPPY BIRTHDAY
えなの子 笑顔!
10月生まれのお誕生日
おめでとう!

1歳に
になりました



輝く 72
 三郷町 三郷町 三郷町 三郷町
 度會 賢吾さん 81歳



県教育功労者表彰を受賞 歌舞伎と助け合う心を伝える

「三郷歌舞伎保存会」会長の度會賢吾さんが県教育功労者表彰（学芸功労賞）を受賞した。

昭和54年「将来を担う子どもたちに歌舞伎を教える」と三郷子供歌舞伎保存会を結成。これは、東濃地域の子ども歌舞伎の元祖で、明治村呉服座や三重県東員町なども公演した。

度會さんは、30年以上、子ども歌舞伎の指導と育成に貢献してきた。平成15年には、県産業文化振興事業団が「ふるさと伝統文化師匠」に認定。翌年には、知事から「県地域子ども支援賞」を受賞した。

度會さんが歌舞伎をするようになった切っ掛けは、昭和49年三郷歌舞伎愛好会が発足、会員になったこと。役者を2年ほどやったが、不向きと感じ、義太夫と三味線を始めた。義太夫は竹本団八の芸名を持つ父親に習った。竹本美里の芸名をもらい、太夫として活躍。保存会会長になり、振り付けの指導もするようになった。

「三郷歌舞伎保存会」会長の度會賢吾さんが県教育功労者表彰（学芸功労賞）を受賞した。

三味線も師匠として、瑞浪市日吉町の半原操り人形浄瑠璃保存会で、指導する腕前だ。

平成15年、三郷小学校に歌舞伎クラブが誕生。度會さんは、月に1度指導に訪れる。ことしは夏休みにも数回、三郷町の佐々良木公民館にある宮盛座で、4年生から6年生14人が「寿曾我対面」を練習した。

度會さんは「子どもたちは覚えが早い。あいさつもすっかりでき、取り組みに熱意を感じる」と感心する。「一生懸命やること。自分のことだけでなく、お互い助け合い取り組んで欲しい」と子どもたちに話をする。「クラブに入った子が地元に残り、いつか歌舞伎をやってくれば」と期待して指導している。10月17日には、中津川市の蛭子座で行う美濃・飛騨歌舞伎大会で、子どもたちが雄姿を見せてくれるだろう。

※県教育功労者表彰（学芸功労賞）＝県教育委員会が、県の教育や学芸、体育そのほか文化の向上発展に、功績顕著な団体や個人を表彰するもの。

未来の科学者を乗せて出発



明知鉄道の列車内で科学実験を行う「科学鉄道999」が、9月5日に小学生約70人乗せて運行。動いている列車内で、慣性の法則やドップラー効果の体験など、盛りだくさんの内容に、児童らは楽しく科学を学びました。

元世界チャンピオンが演技をチェック



一輪車の元世界チャンピオン小山美由紀さんを講師に迎え、飯地小学校で9月10日に一輪車教室を開催。全校児童の39人は、運動会に披露する演技を、小山さんに最終チェックしていただき、合格点をもらいました。

災害の恐ろしさや備えの大切さを伝えた



風水害の恐ろしさや災害への備えの大切さを若い世代に伝えるため、9月12日、「恵南豪雨災害から10年シンポジウム」を開催。防災体験コーナーやパネルディスカッションに、約300人が参加して、当時を振り返りました。

公共交通づくりを一緒に考える



9月5日に山岡公民館で、公共交通シンポジウムが開催されました。テーマは「公共交通づくりはまちづくり」。トークセッションでは、参加した約120人のお客さんと、大切な地域の足について一緒に考えました。

地域のおじさんとマストつき



やまびこ保育園で恒例のマストつき大会が、笠置町活性化委員会の方6人の協力で、9月10日に開催されました。59人の全園児は、園内の小川に放したマスを、自分たちの手でつかんで、笑顔を見せていました。

患者らを癒した絵画の作品展



市立恵那病院の廊下などで、自作の絵画を展示している「恵那画友会（代表・鈴木徹さん）」が、市民会館で9月10日から12日に作品展を実施。患者らを癒した地元の風景画など62点は、再び、訪れた方を癒していました。